

F C 今治「里山スタジアム」建設プロジェクト



愛媛県 今治市



i.i.imabari!
★ i'm into imabari! ★

スポーツを通じた地方創生

○スポーツを通じた交流人口の拡大による**賑わいの創出**
雇用の創出と消費の拡大等による地域経済の活性化

○スポーツを通じた**オープンイノベーションの創出**
スポーツ・観光関連産業の事業拡大や起業・創業の誘発

まちの賑わい創出拠点

○今治新都市開発整備事業
新たなまちづくりの核としての
広域交流拠点の形成



新都市エリア全体をマネジメント
(ステークホルダーとの相乗効果)

スタジアム実現に向けた取組

○ F C 今治のホームタウンとして最大限の支援

- ・ スタジアム用地
H27年度 J 3 対応スタジアム用地 (約 2ha) 無償貸与
R元年度 J 1 対応スタジアム用地 (約 5.7ha) 無償貸与

- ・ 国の制度の活用
H28年度 魅力あるスタジアム・アリーナを核としたまちづくりに関する計画 (経済産業省)
H29年度 地域中核企業創出・支援事業 (四国経済産業局)
H30年度 スタジアム・アリーナ改革推進事業 (スポーツ庁)
R元年度 地域経済牽引事業計画 (経済産業省)

各種計画上の位置づけ (F C 今治を核とした計画)

○ 第 2 次 今治市総合計画 (平成28年)

- ・ スポーツパークの整備により、魅力あふれるエリアとして交流とにぎわいを創造

○ 第 2 期 今治市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和 2 年)

- ・ 新たなサッカー専用スタジアムを核とする賑わい創出の拠点整備

事業概要

○ 民設民営 F C 今治「里山スタジアム」建設支援



寄附活用スキーム

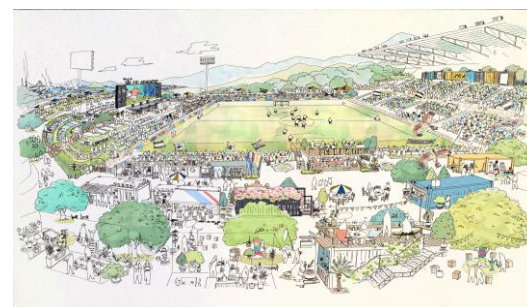


スポーツ拠点の整備（地域とヒトをつなぎ、人々の感性を呼び起こす、次世代・交流拠点）

○J2、J1昇格を見据え、Jリーグの基準を満たす新スタジアムの整備

○土地は無償貸与、建設費用はグリーンインフラ補助金や民間出資などにより今後調達

○「里山スタジアム」をコンセプトに、緑豊かなランドスケープを整備し、試合がない日も含め、訪れる人が自然との共生や人とのつながりを感じられる空間の創出



- ・ AIやIoTの時代に疲れた人々が訪れ、心を癒し人間性を取り戻す場所の創出
- ・ 次世代に持続可能な社会を継承するための拠点の形成